



① 三宝大荒神社

火の神、かまどの神として信仰され、「火に災いされても大事に至らず」という言い伝えがある。澳津彦の命(おきつひこのみこと)、澳津姫の命(おきつひめのみこと)、澳中彦の命(おきなかひこのみこと)が御神体である。慶安の頃(西暦 1650 年頃)、洪水により川上から流れて来た御神体を現在の南区荒神町に置いたことが始まりとされている。山陽新幹線建設に伴い、昭和 49 年 3 月に現在地に堂宇が再建され、現在に至っている。

三宝大荒神由来碑文より

② 天神川プロムナード

天神川は二葉山と尾長山を水源とし、かつては府中大川までの 3km をそそぐ清らかな小川だったが、都市化の進展により水質が悪化したため暗渠化された。その廃河川敷を、楽しく歩くことができ、地域住民の憩いの場となるように、整備が行われたものである。広島風土を感じることができるよう、歩道の舗装には県内産の花崗岩を活用した素材が使用されている。

国土交通省ホームページより

③ 手作り郷土(ふるさと)賞の碑

手作り郷土賞は昭和 61 年度に創設された国土交通大臣表彰である。天神川プロムナードは、地域固有の自然、歴史、伝統等を貴重な資源として再認識し積極的に利活用した魅力ある地域づくりに成功している事例として、平成 11 年度に表彰された(当時は建設大臣表彰)。

国土交通省ホームページより

④ マツダスタジアム (MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島)

正式名称は広島市民球場。平成 21 年 4 月にオープン。観客定員は 33,000 人。規模は右翼 100m、左翼 101m、中堅 122m。一方に大きく開く形態などの構造や座席などの設備に大リーグのボールパークのイメージを取り入れ、また、障害者や高齢者などにも利用しやすく配慮されている。周回できるコンコースや球場周囲など、野球以外の楽しみ方もある。

広島東洋カープホームページより

⑤ カープ歴史の碑

球場外の西側通路にある記念碑である。昭和 24 年から平成 20 年までの、カープの歴史や写真、歴代選手の手形がはめ込まれている。

セ・リーグ優勝 6 回 (昭和 50 年、昭和 54 年、昭和 55 年、昭和 59 年、昭和 61 年、平成 3 年)
日本一 3 回 (昭和 54 年、昭和 55 年、昭和 59 年)

広島東洋カープホームページより

⑥ 西蟹屋プロムナード

広島駅方面から球場へのメイン通路にある長さ約 200m の大型スロープである。スロープの手すりには、球団創設 60 周年のキャンペーン「カープの星」で選ばれた歴代スター選手 17 名のレリーフが設置されている。なお、これらとは別に、背番号が永久欠番となった山本浩二選手と衣笠祥雄選手のレリーフは、特別にコンコースに設置されている。

中国新聞ホームページより